

# あづまCUP 2019ビーチバレー大会競技規則

## 【施設と用具】

1. 競技場  
コートは、16m×8mの長方形とする。
2. ネット  
ネットの高さは、2.30mとする。
3. ボール  
ボールは、公認されたビーチバレーボールを使用する。

## 【競技者】

1. チームは男女混合とし、男子は2名以内でチームを編成すること。  
例（男2，女2）（男1，女3）
2. 競技者のユニホームは、自由とする。（個性的・仮装も認める）
3. 負けたチームは、同じコートで行われる次の試合の得点係をする。

## 【試合の進行】

1. 予選・決勝トーナメント方式戦
2. 両チームの得点合計が10の倍数時にチェンジコートする。
3. 選手のアクシデント等による試合続行不能の場合、そのチームは棄権とみなす。

## 【得点及び勝敗】

1. 予選－15点1セット、決勝トーナメント－21点1セットのラリーポイント制
2. 各15点・21点先取したほうが勝ちとする。
3. 定められた時間までにチームがコートに来ない場合は、そのチームは棄権とみなす。

## 【プレー上の動作と反則】

1. ボールへの接触
  - ①打球許容回数  
1チームはネットを越し相手チームに打ち返すために、ブロックに加えて最大限3回プレーすることができる。
  - ②ボールは、体のどの部分に当たってもよい。
  - ③ボールは明瞭に打たなければならない。接触中明らかにボールが止まるようなプレーは反則になる。
2. ネット際でのプレー
  - ①ネット下から相手コートへの侵入は、相手競技者に触れたりプレーを妨害しない限り反則とはならない。
  - ②ブロックを除き相手方の空間でボールに触れることは許されない。
3. ブロック  
4人の競技者はどの位置にいるときでも、相手のアタックをブロックすることができる。ブロックした競技者はブロックした後、そのボールを連続してプレーすることができる。
4. スパイク  
スパイクは明らかにヒットするプレーでなければならない。指の腹を使ったフェイントやタッチプレーは反則となる。掌がグーの状態や指を曲げた状態、手の甲を使ってのヒットは反則ではない。

## 【その他】

- ※ 参加者は、申込書に明記してある誓約欄を確認し記入押印をする。
- ※ また、参加者の中に18歳未満又は高校生がいる場合は、大会申込書の誓約書の文面を確認の上、保護者の承諾書を該当する選手ごとに提出しなければならない。
- ※ 選手の変更は、大会当日の受付時まで可能。